T イタリア 政府観光局

シチリア州の中心に息づく城と伝説



スペルリンガ城、エンナ Photo Paolo Barone per Regione Siciliana

城壁、古い抜け穴、近づくことを阻む堀。ここで話しているのは、もちろん城。シチリア州には実に 200 を超える城があり、騎士と貴婦人の歴史や伝説といった遠い時代へ、真の時間の旅へと誘ってくれます。 この旅を通して、シチリア島の中心の自然の中に残る城たちを訪ねてみましょう。

まずは南から出発。第1の旅程は、ジェーラという海岸に近い場所からスタートです。街にあるカステッルッチョ城は、白亜の丘の上に建ち、街を防御するため入り江を見下ろす位置にあります。外部のみ訪れることができますが、目の前の平野を見渡すことができる景色は圧巻です。この地に語り継がれるのは、美しくも近寄りがたい女城主の伝説。城に近づく者は誰しも、二度とその姿が見えなくなったと言われています。そして今でも、城に眠り、これまで誰も見つけることができなかった貴重な宝を守る亡霊たちがさまよっていると言われています。

島の内陸へと進むと、次の目的地は**ブテーラ**の街。街はこの城を中心に発展しました。起源はアラブ・ノルマン時代で、現在内部の中庭は、公的利用の広場となっていて、当時の遺跡は展示会場として使用されています。

シチリアの中央へと向かい、マッツァリーノの街で一休み。この街はもともと、中世起源の街でしたが、優美なバロック様式の中心として威厳あるマッツァリーノ城、別名「カンヌーイ」が今はその存在感を示しています。城がこのように呼ばれているのは、その城の持つ塔の形からです。(*塔の形は円筒形、イタリア語「カンヌーイ」は大砲の意) もしも運が良ければ、城に設けられた劇場で開催される催し物に参加しながら、エトナ山まで見渡せる絶景も合わせて楽しむことができるでしょう。





マッツァリーノ城、カルタニセッタ Photo Regione Siciliana

西へと移動して、シチリアで最も難攻不落な要塞のひとつを、訪ねましょう。**ムッソメーリ**にあるこの要塞は、高さ 80m のカスルト大地の大きな岩の上に建造されており、その起源は 14 世紀から 15 世紀。構造はまるで岩そのものです。

跳ね橋を通り、オージー・アーチ(左右対称で上部が S 字で結ばれる構造)の柱廊玄関へと進むと、最大 50 頭の馬を収容できる厩舎のある大きな部屋につながっています。言い伝えによると、城は残虐な出来事が起こった舞台であるため、今も城には恐ろしい影に潜む生き物が住み着くと言われています。歴史に伝わる内容は、

マンフレディ・キアラモンテの娘に恋をしたとある兵士が、死に至るまで塔に閉じ込められたとか。あるいは、フェデリコ王子に愛された3人の姉妹が、嫉妬のため、生きたまま城壁にせめられたとか。中でも有名な話と問じるれたとか。中でも有名な話と汚っては、カリーニ男爵夫人が、家名を汚したという理由で自身の父親に殺されたため、彼女の魂は、自身を殺した犯人が逃げ込んだこの城の中をさまよっていると言われています。信じるかっていると言われています。信じるかっていると言われています。信じるかっていると言われています。信じるかっていると言われています。信じるかっていますが、一度このスポットをぜひ訪れてみてはいかがでしょう



ムッソメーリの要塞 Photo Paolo Barone per Regione Siciliana

N イタリア 政府観光局

先へ進みましょう。次に訪ねるのは、イタリアで最も高い場所にある県庁所在地**エンナ**です。ここは標高 950m 地点にあり、「シチリアのへそ」と言われています。街の最も高いところに建つ**ロンバルディア城**は、遠くからでもその姿を見ることができるでしょう。



ロンバルディア城、エンナ Photo Paolo Barone per Regione Siciliana

現在目にすることができる城の姿は、スワビア王家支配時代のものですが、そのルーツは、2000年前以上にシカー二族(古代シチリア南東部に存在した民族)により建造された要塞です。面積2万6000㎡という、イタリアの中世の城の中でも最も大きな城のひとつで、スワビア家のフェデリコ2世が最初のシチリア王としての会議を招集したのがまさにこの城です。内部にある礼拝堂とアラゴン家で皇帝フェデリコ3世の居住スペースは訪問可能。

星のような素晴らしい城を見たあとは、北へと続く道に戻りましょう。



スペルリンガ城、エンナ Photo Paolo Barone per Regione Siciliana

のある部屋があり、訪問することができます。

貴族や亡霊、あるいは城をまだまだ訪ねたいと感じられているなら、ぜひシチリアの<u>西側の城、東側の城</u>、そして<u>南側の城</u>を訪ねるツアーへ。あるいは、<u>エトナ山エリアの城</u>も訪ねてください。

最後のルートとしてご紹介するのは、スペルリンガ城です。岩を見事に掘って内部を要塞化したこの城は、古い居住地域の周辺に造られました。「ビザンチンの城塞」とも呼ばれ、およそ50もの洞窟があり、現在は人類学博物館となっています。ここからは、他とは比べることのできない景色が広がります。内部には応接室、礼拝堂、そしてビフォラ窓



スペルリンガ城の洞窟部分、エンナ Photo Regione Siciliana



おすすめ体験とスポット TOP Experience



カザーレ荘、ピアッツァ・アルメリーナ Photo Paolo Barone per Regione Siciliana

エンナとピアッツァ・アルメリーナの間に位置する「**フロリステッラ・グロッタカルダ鉱山公園**」は、今では使用されなくなった2つの硫黄鉱山を一緒にした屋外博物館であり、南イタリアを代表する産業考古学の例です。ペンニージ宮は、この鉱山の所有者家族の古い邸宅で、フロリステッラ鉱山全体を見渡すことができます。

ピアッツァ・アルメリーナの街に入ると、地中海の古代ローマ後期の貴重な遺跡のひとつであり、ユネスコ世界遺産に登録されているヴィッラ・ロマーナ・デル・カザーレ(カザーレ荘)を訪れることができます。西暦 4 世紀に造られた別荘に敷き詰められたモザイクは、この時代において最も美しく、そして最も保存状態が良いものとされています。



フロリステッラ鉱山 Photo Ente Parco di Floristellla



カッサテッレ・ディ・アジーラ

Photo Giovanna Gagliano per Regione Siciliana

グルメツアー!ぜひ試して欲しい商品・食材に付いているのは、その素晴らしさと地域特産を示す I.G.P.と D.O.P.のマーク。羊のチーズでも特に最も優れたものとしてはエンナ産のピアチェンティヌ

(Piacentinu)。地元のサフランによる独特な色が特徴です。その他にも、ニコジーア産のプローヴォラチーズとスップリッサータ(サラミ)、トロイーナのヴァステッダ・ク・サッムク(ピザの一種)、ガリャーノのモスタルダ・ディ・フィコンディンディア(ウチワサボテンを使用したドルチェ)、アジーラのカッサテッレ(揚げ菓

子)、スペルリンガのトルトーネ(揚げ菓子)、ブッチェッラーティ・エンネージ(エンナのクッキーの一種)、レンティッキエ・ネーレ(黒いレンズ豆)、レオンフォルテのペスカ・セッテンブリア(桃)、エン

イタリア 政府観光局

ナ丘陵地のオリーブ・オイル、ディッタイーノのパニョッタ(パン)、"ヴィンチャトゥッティ"アーモンド、クッドゥルニ(シチリアのピザ)、蜂蜜、そしてムッソメーリのイチジクやアーモンドのブッチェッラッティ。



ポッツィッロ湖でトレッキング Photo Federica Sessa per Regione Siciliana

カターニアからエンナの間にあるポッツィッ 口湖では、内陸に広がる自然の中でトレッキ ングやカヌーを楽しみながら、エトナ山の素 晴らしい絶景を望むことができます。

シチリアの中心でショッピングをする!エンナ県のディッタイーノは、シチリア州で最も多くのイタリア国内外の有名ブランド店がある街です。でも伝統職人が作るもの探したいなら、スペルリンガ城の洞窟内部へ。「フラッサータ」と呼ばれる手織りものの工房が6あり、地元独自のカーペットや、ストールなどを求めることができます。また、アンティークの機織り教室も開催されます。

ダウンロード (英語)

See Sicily

詳細情報 (英語)

シチリア州公式観光サイト